

事業所名

放課後等デイサービス あとりえこかげ

支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

5 日

法人（事業所）理念		1. 人を思いやり、人を大切にする。 2. 子どもたちの未来を生き抜く力を育み、地域社会の役に立つ。							
支援方針		「将来、子どもたちが社会で自立して働き、幸せに生きる」ことを見据え、3つの柱を軸に将来の自立に向けた支援を行います。 1. ソーシャルスキル 2. 基礎知識・基礎学力（学習支援） 3. 心と身体の健康維持							
営業時間		14 時	30 分	から	17 時	30 分	まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン学習、宿題、エクセル（基本的操作） ・おやつ調理（プログラム）、片付け ・通所時の習慣行動 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・公園遊び（サッカー、おにごっこ、かくれんぼ、バスケットボール、バトミントン） ・ストレッチ、ヨガ、バランス運動、卓球 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフスキルトレーニング（おやつ料金の計算、自立学習） ・認知行動療法 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションカードの活用（表情カード、声の大きさカード） ・タイピング練習 ・読書 ・手話 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・集団プログラムへの参加 ・他学年の子どもとの交流 ・ソーシャルスキルトレーニング（自己理解、他者理解、自己発信方法の習得、社会マナー・ルールの学習） 							
家族支援		家庭内で子どもの育ちでの困りごとや相談や、子どもの発達特性に関する二情報提供など、家庭の心の安定を図れるよう面談の機会をなどを通して伝え共有します。				移行支援		本人の家族や意向や状況を踏まえ、将来どのような生活を送るか具体的に考えることが出来るよう本人ち家族に寄り添い一緒に考えていきます。	
地域支援・地域連携		お子さんの通っている他の発達支援事業所などと、情報共有するなどして連携を図ります。				職員の質の向上		年に3回以上の内部研修を行い、障がいへの理解を深めたり、新しい支援方法を学んだりします。隔週のスタッフミーティングで、現在の支援方針について検討し、お子さんや支援方法に関する情報を共有します。職員の外部研修への参加を推奨します。	
主な行事等		避難訓練（地震津波、火災、水害、年2回以上）、熱中症対策指導、交通安全指導、不審者対応指導							